

# まちの話題

## 伝統文化の歌舞伎を鑑賞 松竹八鹿歌舞伎を公演



壇上で「立ち回り」を体験する来場者

6月11日、松竹八鹿歌舞伎（養父市等主催）が八鹿文化会館ホールでありました。本公演では、歌舞伎役者の片岡我當さんと上村吉弥さんが「歌舞伎十八番の内鳴神」と「藤娘」を演じました。また、歌舞伎入門講座では、歌舞伎役者の片岡進之介さんが「セリ」や「花道」など歌舞伎の舞台や演目のあらずしなどを分かりやすく説明。その後、来場者の代表4人が壇上に招かれ、木刀を使った立ち回りなどを体験しました。会場を訪れた観客は、日本伝統文化の歌舞伎を鑑賞し、その美しさや歴史にふれていました。

## 古代のくらしを体験

### 盛り上がった「石ヶ堂古代村まつり」

都市と農村の交流や地域のふれあいの場として整備された石ヶ堂古代村を、より多くの人に利用してもらうことを目的に、石ヶ堂古代村まつり（森区・森古代村開発組合主催）が6月4日、同村で開催されました。開村式が行われた後、古代のくらし体験教室と題した「土笛づくり教室」や古代の首飾り「まが玉づくり教室」、「火おこし体験教室」が開かれ、多くの家族連れが参加。古代人の生活や文化を肌で感じていました。また、イベントを盛り上げる企画として、餅つき大会や太鼓演奏、タップダンスチームによる軽快な踊りが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



古代の火おこし方法を体験する子どもたち

## 親しみやすいアートが400点 大屋の芸術家11人が作品展

6月24日から7月2日にかけて、大屋を拠点に創作活動を営む芸術家による作品展「うちげえのアートおおや」が、大杉のふるさと交流の家「いろり」などを会場に開催されました。

「うちげえ」とは方言で「我が家」の意味。出展したのは、田中今子さん（絵画）、中村幸久さん（木工家具）、吉井周平さん（陶）、松田掲三さん（木工）、大越元一さん（絵画）、いしいじゅねさん（絵本）、藤原正和さん（造形・絵画）、前田華汀さん（書）、近藤研秀さん（書）、松田京子さん（木彫）、松田一戯さん（木彫）の11人です。

今年は「木彫展示館」、「倉庫ギャラリー」の2会場でも展示が行われ、訪れた人たちは大杉地区の散策を楽しみながら、古民家の中で展示された多彩なジャンルの作品たちを鑑賞しました。



天井からつるされた竜の木彫  
松田一戯作（木彫展示館創作棟）



優勝目指して熱戦を展開（男子バスケットボール）

## 中学校部活動の集大成

### 養父市中学校総合体育大会を開催

第60回養父市中学校総合体育大会が6月14日、市内各地のグラウンドや体育館で開催されました。

3年生にとっては3年間の部活動の集大成となるこの大会。但馬大会への出場権をかけて熱戦を繰り広げました。主な試合結果は次のとおりです。（紙面の都合上、団体戦のみ掲載）

【野球】優勝＝大屋、準優勝＝養父【ソフトボール】優勝＝八鹿、準優勝＝養父【バレーボール】優勝＝八鹿、準優勝＝青溪、【バスケットボール男子】優勝＝青溪、準優勝＝八鹿【バスケットボール女子】優勝＝関宮、準優勝＝八鹿【ソフトテニス男子】優勝＝養父、準優勝＝八鹿【ソフトテニス女子】優勝＝青溪、準優勝＝八鹿【卓球男子】優勝＝八鹿、準優勝＝大屋



但馬大会で優勝した八鹿クラブのメンバー

### バドミントン大会で八鹿クラブがアベック優勝

5月28日、八鹿総合体育館で開催された第31回但馬春季バドミントン大会の団体戦で、八鹿クラブが男子の部（1部）、女子の部ともに優勝しました。

同クラブは、女子団体戦では6年ぶり、男子団体戦では10年ぶりに但馬大会を制覇しました。

市民の皆さんからお寄せいただいた情報を紹介します。（17ページにも一部掲載）

### お手玉遊び県大会で見事な成績



結果報告に市長室を訪れたメンバー

5月28日、西宮市で「お手玉遊び兵庫県大会」が開催されました。県内外の30チームが出場した中、団体戦で養父さんかチームが県内出場チームの中で1位、養父あじさいチームが同2位という見事な成績をおさめました。個人戦の主な結果は次のとおり。

■両手投げ3個（ジャグリング）の部／1位＝小野山睦子さん（左近山）、2位＝伊藤かをるさん（養父市場）、3位＝田村清野さん（新津）  
■両手4個ゆりの部／2位＝宮本朱美さん（中米地）  
■片手2個ゆりの部／2位＝田村清野さん

### 小学生バレー但馬地区予選市内2チームが1位・2位

6月11日、出場37チームがトーナメント方式で戦う第26回全日本バレーボール小学生大会の但馬地区予選が豊岡市で行われました。激戦の結果、宿南ファイターズが優勝、八鹿ジュニアが準優勝という見事な成績をおさめ、7月2日に西宮市で開催された県大会へ出場権を獲得しました。



結果報告に市長室を訪れた両チームメンバー（右：宿南ファイターズ、左：八鹿ジュニア）

